badri	gleki
catke	lacpu
barda	cmalu
bartu	nenri
cikna	sipna
cilre	ctuca

 x1 は x2 (事)に関して嬉しい / 幸せ / 幸福 / 上機嫌
 x1 は x2 (事)について悲しい / 落胆している; x2 は x1 を悲しませる

 x1 は x2 (対象本体)・x3 (対象箇所)を引く / 引っ張る
 x1 は x2 (対象本体)・x3 (対象箇所)を押す

 x1 は x2 (性質)に関して、x3 (比較対象)の中で小さい
 x1 は x2 (性質)に関して、x3 (比較対象)の中で大きい

 x_1 は x_2 の中(にある); x_1 は内部 / 内側; x_2 は x_1 を内蔵する x_1 は x_2 の外 / 外部 / 外側

 x_1 は寝ている; x_1 は眠る x_1 は目覚めている x_1 は x_2 (生徒 / 門下生)に x_3 x_1 は x_2 (命題)・ x_3 (題目)を x_4 (命題)・ x_4 (題目)を x_5 (方法) (情報源)から x_5 (方法)によっ

て習う

で教える

cirko	cpacu
lenku	glare
verba	makcu
mamta	patfu
nanmu	ninmu
nixli	nanla

x1 は x2 (物 / 者)を x3 (所)で x1 は x2 (対象)を x3 (起源)か 失う; x1 は x2 (性質)を x3 (状 ら入手する 況)で失う x1 は x2 (基準)において熱い / x₁ は x₂ (基準)において冷たい 暖かい / 温い / 涼しい x_1 は x_2 (性質)に関して成熟し x_1 は x_2 (年齢)の、 x_3 (観点)で ている; x1 は成人 / おとな の子供 *x*₁ は *x*₂ の父親 x, は x, の母親; x, は母性的

 x₁ は女(の人)
 x₁ は男(の人)

 x₁ は x₂ (年齢)・x₃ (基準)の 少年 / 未成熟の男
 x₁ は x₂ (年齢)・x₃ (基準)の少 女 / 未成熟の女

nakni	fetsi
fanmo	krasi
stizu	jubme
linto	tilju
viska	tirna
pinxe	citka

 x1 は x2 (生物種)の、x3 (体現性質)に基づく女性 / 雌; x1 は 女性的
 x1 は x2 (生物種)の、x3 (体現性質)に基づく男性 / 雄; x1 は 男性的

 x1 (所 / 事)は x2 (物 / 者 / 事)の起源 / 根源 / 発祥地
 x1 は x2 (生物種)の、x3 (体現性質)に基づく男性 / 雄; x1 は 別性質)に基づく男性 / 雄; x1 は 別性的

x₁ は x₂ (素材)・x₃ (脚 / 柱 / 台座)の机 / テーブル / 台

*/ 性 / x_I は椅子 / 腰掛 / ベンチ ル / 台

 x1 は x2 (基準 / 観点)において重い

 て重い

 x1 は x2 (対象音声)を x3 (環境

音声)にたいして聞く; x2 が x1

に聞こえる; x1 には聴覚があ

る; x2 は可聴音

 x_1 は x_2 を x_3 (状態条件)のもと視覚する; x_1 には x_2 が見える; x_1 には視覚能力 / 光学的感知能力がある

x1 は x2 (基準)において軽い /

軽量

x₁ は x₂を食べる

x₁ は x₂ (液体)を x₃ (容器 / 起源)から飲む

cliva	penmi
prami	xebni
clani	tordu
solri	lunra
jarki	ganra
dunli	frica

x ₁ は x ₂ に x ₃ (所)で会う	x ₁ は x ₂ から x ₃ (経路)によって 離れる / 発つ / 別れる / 去る; x ₁ は x ₂ を残す
x ₁ は x ₂ (物 / 者 / 事)を憎む; x ₁ は x ₂ にたいする怨恨を抱い ている; x ₂ は憎らしい	x ₁ は x ₂ を愛する / にたいして 愛情が湧く
x ₁ は x ₂ (方向)・x ₃ (尺度)に関 して短い	x ₁ は x ₂ (次元 / 方向)・x ₃ (照 合枠)において長い
x _I は地球の月; x _I は x ₂ の主 要衛星	x1 は x2 (惑星)の太陽 / 恒星

x₁ は x₂ (次元)・x₃ (基準)にお いて広い / 幅がある / ワイド いて狭い

 x_1 は x_2 と、 x_3 (性質)に関して x_1 は x_2 と x_3 (性質)に関して 違う / 異なる 同等

jmive	morsi
xamgu	xlali
menli	xadni
ruble	tsali
detri	tcika
betfu	birka

 x_1 は x_2 にとって、 x_3 (基準)で 悪い / 粗末 x_1 は x_2 にとって、 x_3 (基準)で 良い / 好ましい x_1 は x_2 の肉体; x_1 は 身体的 x_1 は x_2 (本体)の精神 / 心 / 悟性; x_1 は心的 x_1 は x_2 (性質)に関して x_3 (観 x_2 (性質)・ x_3 (基準)にお

x1 は死んでいる / 生が無い

点)で強い

x1 は x2 (観点 / 基準)におい

て生きている; x_I は生物 / 生 体 / 有機体

いて弱い / ひ弱 / 虚弱 / 微弱

/ 華奢

 x_1 (時 / 分 / 秒)は x_2 (事)の、 x_1 (数)は x_2 (事)・ x_3 (所)・ x_4 x_3 (日)・ x_4 (所)における時刻 (暦)の日付

 x_1 は x_2 (本体)の腕 x_1 は x_2 (本体)の腹 / 胴部

cutne	degji
flira	jamfu
kanla	kerfa
kerlo	moklu
nazbi	stedu
tuple	xance

x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所 / 肢)の指	x ₁ は x ₂ (本体)の胸 / 胸腔
x ₁ は x ₂ (本体)の足	x _I は x ₂ (本体)の顔; x _I は表情 的
x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所)の 毛 / 髪	x _I は x ₂ (本体)の目 / 眼 / 視 覚器官; x _I は視覚者
x ₁ は x ₂ (本体)の口	x _I は x ₂ (本体)の耳 / 聴覚器 官; x _I は聴覚者
x ₁ は x ₂ (本体)の頭 / 頭部	x _I は x ₂ (生体)・x ₃ (鼻腔)の鼻
x ₁ は x ₂ (本体)の手	x ₁ は x ₂ (本体)の脚

-

bolci	cukla
linji	mokca
plita	blabi
blanu	crino
grusi	pelxu
skari	xekri

x _I は(二次元的に)円い; x _I は 円 / ディスク	x ₁ は x ₂ (素材)の球体 / ボー ル; x ₁ は丸い
x _I は x ₂ (時間 / 空間)における 点; x _I は0次元	x ₁ は x ₂ (点集合)の間の線
x ₁ は白色	x ₁ は x ₂ (点の集合)による二次 元の面(平面)
x _I は緑色	x ₁ は青色
x _I は黄色	x ₁ は灰色 / グレー
x _I は黒色	x ₁ は x ₂ (色相)の、x ₃ (視覚者) にたいする、x ₄ (条件)における 色

ŀ

xunre	grute
spati	srasu
tricu	xrula
bitmu	drudi
loldi	dertu
tsani	tumla

x1 は x2 (種類)の果実 / フ x1 は赤色 / クリムゾン ルーツ x1 は x2 (種類)の植物(草木 / x1 は x2 (種類)の草 / 草原 / 葉 / 花); x1 は植物性 原っぱ x1 は x2 (種類)の木 / 樹木 / x1 は x2 (種類)の花 立ち木 x_1 は $x_2 \cdot x_3$ を隔てる、 x_4 (構 x1 は x2 (本体)の屋根 / 天井 造体)の壁 / 垣 / 塀 / フェン / 屋上 / 蓋

x₁ は x₂ (所 / 起源)・x₃ (成 分)の土壌 / つち

xamsi	berti
snanu	stici
stuna	cnita
crane	gapru
pritu	trixe
zunle	cerni

 x_1 は x_2 に対して x_3 (照合枠) x_1 は x_2 に対して x_3 (照合枠) における西方 / 西側 における南方/南側 x_1 は x_2 に対して x_3 (照合枠) x_1 は x_2 に対して x_3 (照合枠) における下方 / 下側 における東方/東側 x1 は x2 (比較対象)・x3 (照合 x1 は x2 に対して x3 (照合枠) における上方 / 上側 枠)の前方/前側 x1 は x2 に対して x3 (照合枠) x_1 は x_2 に対して x_3 (照合枠) における後ろ / 後方 / 後側 / における右方 / 右側 裏側 / 背後 / リア

x₁ は x₂ にたいして x₃ (照合 枠)で北方 / 北側

 x_1 は x_2 (日)・ x_3 (所)の朝

x1 は x2 (領域 / 惑星)・x3 (液

体成分)の海 / 海洋

x1 は x2 に対して x3 (照合枠)

における左方 / 左側

donri	nicte
vanci	crisa
critu	dunra
vensa	sanli
vreta	zutse
binxo	cmene

日中; x1 は昼行性 ける夜 *x*₁ は *x*₂ (日)・*x*₃ (所)の夕方 / x₁ は x₂ (年)・(所)の夏季 夕暮れ/晩 x₁ は x₂ (年)・x₃ (所)の冬季 *x*₁ は *x*₂ (年)・*x*₃ (所)の秋季 x_1 は x_2 (所)に x_3 (脚 / 支え) x1 は x2 (年)・x3 (所)の春季 で立つ

*x*₁ は *x*₂ (日)の *x*₃ (場所)にお

よる名称; x_3 は x_2 を x_1 と呼

ぶ; x2 は x1 と呼ばれている

x1 は x2 (日)・x3 (所)の昼間 /

る / 変身する

dasni	djacu
djuno	dunda
fagri	ganse
gunma	jbena
kakne	kelci
klama	kufra

x1 は水; x1 は水溶性 / 含水の ている / 履いている / 被って いる / 身に付けている x1 は x2 を x3 (者)に与える / x_1 は x_2 (命題)・ x_3 (題目)を x_4 贈る / 授ける (認識体系)で知る x1 (者)は x2 (性質)を x3 (手 段)によって、 x_{4} (環境条件)の x_1 は x_2 (燃料)・ x_3 (酸化料)に もと感知 / 感得する / 感じ取 よる火 / 炎 る; x1 は x2 にたいして敏感 / センシティヴ x1 は x2 (産主)による x3 (日 時)・ x_{4} (所)の生まれである; x_{2} x1 は x2 (要素)からなる群 / 団 はx1の産みの親 x_1 は x_2 (事)が x_3 (条件)にお x1 は x2 (道具 / 方法)で遊ぶ いてできる; x1 は有能

x1 は x2 を x3 (着用様式)で着

 x_1 は x_2 (道具 / 方法)で遊ぶ x_1 は x_2 (第一)においてできる; x_1 は 有能 x_1 は x_2 (環境性質)について快適 / 心地良さを感じる x_1 は x_2 (終点)に x_3 (起点)から x_4 (経路)を x_5 (方法)で行く / 来る

lamji	manku
melbi	minji
mutce	namcu
nelci	pendo
pilno	remna
sisti	stali

 x_1 は x_2 (審美者)にとって x_3 (性質)・x4 (審美基準)におい x1 は x2 (機能 / 用途)の機械 て美しい / 綺麗 / 麗しい / ハ ンサム / かわいい x_1 は x_2 (性質)に関して、 x_3 x1 は数 / 量 / 値 (極性)に対して凄い; x1 はとて tx_2

x1 は暗い / 闇

 x_1 (者)は x_2 (者)の友人; x_1 は

x₂にたいして友好的

 x_1 は x_2 に、 x_3 (並列特性)・ x_4

(並列方向)で隣接する / 隣り 合う; x₁ は x₂ の隣

x1 は x2 (物 / 事)を好む / 好

る

き / 気に入っている x1 は x2 (道具 / 機械 / 者)を x1 は生物学的ヒト / ホモサピ x3 (目的)のために使う / 用い エンス

x1 は x2 (場 / 性質 / 状態)に x1 (者)は x2 (動作 / 過程 / 状 留まる 熊)をやめる / 中止 / 終了する

tavla	dizlo
galtu	balvi
purci	clira
lerci	kalci
pinca	bajra
cadzu	srera

x1 は x2 (照合枠)・x3 (基点)に について x₄ (言語)で話す / 語 おいて低い る x1 は x2 よりも未来 / 後発; x1 x1 は x2 (照合枠)・x3 (基点)に は後者; x7 は前者 おいて高い x1 は x2 (時点)よりも以前 / 過 x1 (事)は x2 (照合枠)において 去; x1 は先人 早い x_1 (事)は x_2 (基準)において時 x1 は x2 (生体)の糞 / 排泄物

 x_1 (者)は x_2 (者)に x_3 (題目)

 x_1 は x_2 (生体)の糞 / 排泄物 x_1 (事)は x_2 (基準)において時期的 / 時刻的に遅い x_1 は x_2 (表面)を x_3 (肢)・ x_4 x_1 は x_2 (生体)の尿

 x_1 は x_2 (表面)を x_3 (肢)・ x_4 (調子)で走る x_1 は x_2 (生体)の尿 x_1 は x_2 (事)に関して、 x_3 (条件)・ x_4 (基準)で誤る / 間違う x_1 は x_2 (表面)を x_3 (肢)で歩く

drani	bersa
tixnu	ciska
tcidu	rigni
pluka	zenba
jdika	zmadu
mleca	jalge

x1 は x2 (親)の息子

x1 は x2 (性質)に関して x3 (状 況)のとき x₄ (基準)において正 しい / 正確 / 適宜

x1 は x2 (文字列)を x3 (媒体) に x₄ (道具)で書く

*x*₁ は *x*₂ (親)の娘

 x_1 は x_2 (者)にとって x_3 (条件) において不快 / 不愉快 / いま いましい / 吐き気をもよおさせ

る; x2 は x1 に愛想を尽かす / 嫌悪感を覚える

x1 は x2 (文字列)を x3 (表面 / 書物)から読む

x1 は x2 (性質 / 数量)に関し て x3 (度合)だけ増える

 x_1 (事)は x_2 にとって、 x_3 (条 件)のもと快い / 心地良い

x1 は x2 よりも、x3 (性質 / 数 量)の点で、 x_{4} (度合)ほど優る $/x_3$ $\overrightarrow{m}x_1$ には x_2 よりももっと

ある

x1 は x2 (性質)に関して x3 (数 量)ほど減る

x1 (事)は x2 (事)の結果 / 結

x, は x, よりも、x, (性質)に関 して x4 (数量)ほど劣る / 少な 末; x2 は x1 に終結する

cfari	bangu
bridi	cmavo
gerna	gismu
jufra	lujvo
rafsi	sumti
tanru	valsi

 x_1 は x_2 (使用者)が x_3 (概念 / 命題 / 文字列)を表すのに用いる言語; x_2 は x_1 語を話す する x_1 (文字列)は x_2 (品詞)・ x_3 (意味 / 機能)・ x_4 (言語)の機能語 x_1 (如'u)は x_2 (関係)を x_3 (項の列 / 集合)について賓述を表す関係性 / 命題

 x_1 (文字列)は x_2 (意味関係)を x_3 (項)について表す、 x_4 (形態素)からなる語根 x_1 は x_2 (言語)の x_3 (性質)に 関する文法

 x_I (文字列)は x_2 (意味)・ x_3 (項)を有する、 x_4 (形態素)から 作られた合成語・複合語 x_I (文字列)は x_2 (題目)の、 x_3 (言語)における文

#6810だ合成語・複合語

x₁ は x₂ (述語 / 関数)の場所
x₃ (種類 / 番号)を占める項

x₁ (文字列)は x₂ (語)の x₃ (部位 / 性質)に由来する、x₄ (言語)の形態素 / 語基 / 語幹 /

接辞 x_1 は x_2 (意味 / 効力)を有する、 x_3 (言語)の言葉 / 語彙 x_1 は、 x_2 が x_3 を修飾し、 x_4 を意味する、使用法 / 例文 x_5 における複合語

gapci	litki
sligu	baktu
botpi	kabri
lante	palta
patxu	tanxe
vasru	bloti

x₁ は x₂ (内容)・x₃ (素材)のバ x, は x, (成分 / 物質)の x, ケツ/桶/槽 (条件)における固体 *x*₁ は *x*₂ (内容)・*x*₃ (素材)の x_1 は x_2 (内容)・ x_3 (素材)・ x_4 コップ / カップ / タンブラー / (栓/蓋)の瓶/ボトル/水筒 マグ / 茶碗 / 杯 x_1 は x_2 (生鮮物)を詰めた、 x_3 x1 は x2 (素材)の皿 (素材)の缶容器

x1 は x2 (成分)・x3 (条件)の気

体 / ガス

 x_1 は x_2 (成分 / 物質)の、 x_3

(条件)における液体 / 流動体

 x1 は x2 (内容)・x3 (素材)の
 x1 は x2 (内容)・x3 (素材)の

 箱 / カートン
 / 鉢 / かめ / やかん / ポット

 x1 は x2 (客 / 荷)・x3 (原動力)の船 / ボート
 x1 は x2 を内に含む / 包む; x1 は x2 の容器

karce	marce
trene	vinji
briju	ckule
dinju	gusta
zarci	zdani
stuzi	zvati

x1 は x2 (客 / 荷)・x3 (原動 x_1 は x_2 を x_3 (媒体)・ x_4 (原動 力)で運ぶ輸送機関 / 乗物 力)の車 x, は車両 x2 (群れ)・線路網 / x1 は x2 (荷 / 乗客)・x3 (原動

力)の飛行機/航空機/飛行

軌道 x_3 ・原動力 x_4 の列車 / 鉄道/電車/汽車/地下鉄

 x_1 は x_2 (所)で x_3 (科目)を x_4 (聴衆)に教える、x5 (者)によっ て営まれている教育機関/学

習施設

x1 は x2 (従業員)・x3 (所)の職 場/事務所/営業所/局

x1 は x2 (飲み物 / 食べ物)を x3 (客)に提供する飲食店 / レ ストラン / カフェテリア

 x_I は x_2 (目的)のための建造 物

ねぐら / アジト

x1 は x2 の(ための)巣 / 家 / x1 は x2 (取引品)・x3 (営者)の 店 / 市場

x1 (物 / 事)が x2 (事 / 所)に

居る / 在る

x1 は x2 (物 / 事)の本質的 / 恒久的な場所 / 現場

gasnu	zukte
krinu	mukti
nibli	rinka
dargu	klaji
lalxu	rirxe
cidja	nanba

 x_1 (事)は x_2 (事)を x_3 (者)に動 x1 (事)は x2 (事)を許容する理 機する; x3 は x1 に鼓舞されて 由 x, をする x1 は x2 (事)を x3 (法則 / 論 理 / 体系)において余儀なく含 x_1 (事)は x_2 (事)を x_3 (条件)に 意する / もたらす; x1 によって おいて引き起こす x2 は絶対 / まちがいなく起こ x_1 は x_2 (所)における、 x_3 につ x₁ は x₂ (終点)・x₃ (起点)・x₄ ながる街路 / 通り / 回廊 (経路)の道路 / 車道 x1 は x2 (所)の湖 / 池 / 水た *x*₁ は *x*₂ (土地)の *x*₃ (流域)が x_{Δ} (河口)に流れる河川 まり

x1 (者)は x2 (事)をする

x1 は x2 (摂食者)のための食

べ物 / 食糧 / 餌; x1 は x2 に

栄養価を与える; x1 は食用

x1 は x2 (行動内容)を x3 (目的

/ 目標)のために行為 / 実行す

x1 は x2 (種類 / 原料 / 穀物)

のパン

sanmi	catlu
zgana	cikre
cortu	cukta
cusku	cuxna
danlu	denpa
dirba	djica

 東/ごはん

 x1 は x2 を x3 (使用)のために 修理 / 修復 / 修繕する / 直すすす
 x1 は x2 (対象)を x3 (方法)・x4 (条件)で観察 / 観賞 / 鑑賞する

 x1 は x2 (内容)・x3 (著者)・x4 (読者)・x5 (媒体)の本 / 文献
 x1 (者)は x2 (箇所)に痛みを感じる; x2 が痛い

x1 (群)は x2 (品 / コース)の食

x₁ は x₂ を見る / 見つめる /

 x_1 は x_2 (選択肢)を x_3 (集合) から選ぶ x_1 (者)は x_2 (内容)を x_3 (聴衆)に x_4 (媒体)で表す / 言う / 表現する

x₁ は x₂ (事)を x₃ (状態)ながら 待つ、x₄ (事)の開始以前 / 再 開以前に

欲求を満たしたい

gugde	jgari
kumfa	lebna
lojbo	lumci
muvdu	pelji
pensi	pixra
pleji	prenu

x1 は x2 (対象本体)・x4 (対象 x1 は x2 (要素 / 成員)・x3 (領 箇所)をx3(x1の部分)で掴む 域)の国 / 握る x1 は x2 (物 / 性質)を x3 (者) x1 は x2 (構造)内の x3 (壁 / から取る / 得る / 奪う / 盗む 天井 / 床)で仕切られた部屋 / / 取り除く / 没収 / 着服する

x, は x, の汚れ x, を洗浄剤 / x1 は x2 (性質面)に関してロジ 用具 *x₄* で洗う

x1 (物)は x2 (終点)に x3 (始 点)から x₄ (経路)にわたって動 x1 は x2 (資源)の紙 く; x1 は動的 x1 は x2 (主題)・x3 (作者)・x4 x1 は x2 (概念)について思慮す る / 考慮する / 熟考する / 思 (媒体)の絵 / 画 / 写真 / 造

バン系

いを巡らす; x2 は考え深い

形; x3 は x2 を描いて x1 を創る x1 は(心理学上の)人; x1 は人

格を有する

 x_1 は x_2 (金 / 報酬)を x_3 (者) に *x₄* (対価 / 商品 / サービス) のために支払う

rirni	skapi
troci	vecnu
vitke	zgike
zasti	xanri
bilma	kanro
cilmo	sudga

 x1 は x2 (起源)の(特に動物性 の)革 / 皮膚 / 肌
 / 保育者 / 養育者; x1 は x2 を 育てる

 x1 (売り手)は x2 (品物やサービス)を x3 (買い手)に x4 の額 / 費用 / 出費で売る
 x1 は x2 (事 / 状態 / 性質)を x3 (手段 / 方法)で達成 / 獲 得しようと努める / 努力する; x1 は x2 をやってみる

 x_1 は x_2 の育ての親 / 保護者

 x_1 は x_2 に演奏 / 制作される x_1 は x_2 (者)・ x_3 (所 / 事)の 客; x_1 は x_2 ・ x_3 を訪れる

 x_1 は x_2 (者)による想像; x_1 は x_1 は x_2 (観点)・ x_3 (認識体架空 / 想像上のもの / 非現実 系)において実在する

x₁ は x₂ (基準)において健康 / x₁ は x₂ (症状)の x₃ (病)を すこやか 思っている

 x1 は x2 (液体)を欠いて乾燥し
 x1 は x2 (液体)で湿っている / 濡れている / じめじめしている;

 ている / 乾いている
 ※1 はしけている

darno	jibni
fliba	snada
citno	laldo
ckiku	stela
ganlo	kalri
cnino	slabu

x1 (者)は x2 (成果)を x3 (努力 x1 は x2 (事)に失敗する; x1 は / 試み)によって達成する / 成 xっを怠る 功させる x1 は x2 (基準)において古い / x1 は x2 (基準)において若い 高齢 / 年寄り x1 は x2 を x3 (仕組)で封じる *x*₁ は *x*₂ (錠)・*x*₃ (特性)の鍵 錠 / ロック x1 は x2 (到達されないもの / x1 は x2 (通り抜けた先)へ x3 所)にたいして x3 (通過を妨げ られているもの)にとって閉まっ (通り抜けるもの)にとって開い ている; x1 は x3 が x2 へ達する ことを妨げる

x₁ は x₂ に、x₃ (性質)に関して 近い / 近似

 x_1 は x_2 (者)にとって x_3 (性質)

の点で x4 (観点)から判断して

なじみがある

x1 は x2 から x3 (性質)に関し

て遠い

x1 は x2 (者)にとって、x3 (性

質)・x4(基準)に関して新しい

pluja	sampu
kunti	culno
xendo	kusru
cacra	djedi
jeftu	masti
mentu	nanca

x1 は x2 (性質)に関して簡単 / x1 は x2 (性質)が x3 (基準)に おいて複雑 / 煩雑 単純 x_1 は x_2 (内容)が無い; x_1 は x1 は x2 で充溢 / 充満してい 空っぽ る x, (者)は x, にたいして酷い / x_1 (者)は x_2 にたいして x_3 (行 意地悪 / 不親切 為)で親切 / 優しい x_1 の継続時間は x_2 (数)時間、 x_1 は x_2 (数)・ x_3 (基準)の満 x3 (基準)で; x1 は x2 (数)時間 かかる

 x_1 は x_2 (数)・ x_3 (暦)の月 x_1 は x_2 (数)・ x_3 (基準)の週 x_1 は x_2 (数(初期設定では1年))年間、 x_3 (基準)で継続する; x_1 は x_2 (数)分の時間間隔、 x_3 (基準)において

snidu	temci
cisma	ckasu
cmila	cpina
kurki	slari
titla	finti
zbasu	terpa

までの間隔 / 経過 / 時間 おける秒 x_1 は x_2 (者)を x_3 (事 / 性質) について x_4 (行為)で嘲る / 笑いものにする / ばかにする / ひやかす x_1 は x_2 (味覚者)にとってからい / スパイシー x_1 は笑う / 笑い声をあげる x_1 は笑う / 笑い声をあげる

 x_1 は x_2 (数量)の、 x_3 (基準)に

*x*₁ は *x*₂ (時点)から *x*₃ (時点)

/ 発明する / 著する; x1 は創

せる / 脅す

 x_1 は x_2 を x_3 (目的 / 機能)の ために x_4 (既存要素)から創る x_1 は x_2 にとって甘い

作的

x₁ は x₂ を恐れる / 怖がる / に怯える; x₂ は x₁ をぎょっとさ

x₁ は x₂ を x₃ (素材)から造る / 作る / 工作する

xanka	cinri
trina	xajmi
zdile	benji
bevri	mrilu
cpedu	pikci
cmima	girzu

 x_I (事)は x_2 の関心を惹く; x_2 は x_I に関心がある

 x_2 x_1 は x_2 (事)について緊張 / 心配する; x_1 は x_2 が不安

x₁ は x₂ (観察者)にとって x₃ (性質)の点で滑稽 / おどけて いる

 x_1 は x_2 を x_3 (受け手)に x_4

(起源 / 送信元)から x5 (方法

/ 媒体)によって送る / 届ける

 x_1 は x_2 を x_3 (性質)で誘惑する; x_1 は x_2 にとって魅力的

x1 (事)は x2 (観点)にとって x3

(性質)についておもしろい / 愉 しい; x₂ は x₁ を楽しむ

x₁ は x₂ (郵便物 / 手紙 / E メール)を x₃ (終点)に x₄ (始 点)から x₅ (ネットワーク / シス テム)によって送達する x₁ は x₂ (荷)を x₃ (終点)に x₄ (始点)から x₅ (道筋)を通って 運ぶ

x₁ は x₂ (者)に x₃ (事 / 物)を 請う / せがむ / 懇願する / 嘆 願する

x₁ は x₂ (事)を x₃ (者)に x₄ (態度 / 方法)で頼む

 x_1 は x_2 (共通性質)・ x_3 (集合)・ x_4 (関係)の組 / チーム

x₁ は x₂ (集合)の成員 / メン バー; x₁ は x₂ に属する

lanzu	jorne
lasna	cenba
galfi	grake
mitre	xampo
darxi	daspo
gunta	janli

 x1 は x2 (対象本体)と、x3 (対象箇所)において結合 / 接続している; x1 と x2 は結束している。
 x1 (群)は x2 (成員)の、x3 (基準)において結ばれている家族 / 部族

 x1 は x2 (性質)に関して x3 (数量 / 度合)ほど x4 (環境条件)において変化 / 変質 / 変身する / 変わる
 x1 (者)は x2 を x3 に x4 (留め具)で留める / つなげる / くっつける / 縛る

 x_1 は x_2 (数)・ x_3 (基準)のグラ x_1 は x_2 を x_3 に改変する / 変える

 x_1 は x_2 (数)・ x_3 (基準)のアン x_1 は x_2 (数量)・ x_3 (方向)・ x_4 (基準)のメートル; x_1 は x_2 メートル

 x_1 (事)は x_2 を破壊する / 破 x_1 は x_2 (対象本体)・ x_3 (対象滅させる / 倒す; x_1 は破壊的 箇所)を x_4 で打つ / 叩く

porpi	xrani
curmi	fraxu
cpana	pencu
punji	sefta
banro	cabna
cafne	canci

 x_1 (事)は x_2 (対象)に、 x_3 (性 質)に関して x₄ (損傷 / ダメー x₁ は砕けて / 壊れて x₂ (破 ジ)を与える; x₁ は x₂ を傷つけ 片)になる る / 傷める / 損害する x_1 は x_2 を x_3 (事)について許 x_1 (者)は x_2 (事)を x_3 (条件)に おいて許容 / 許可する す / 容赦する x1 は x2 (表面)の上に(置いて x, は x, (対象本体)・x, (対象 箇所)を *x*₄ で触る / 立って)在る、x3 (観点)で x_1 は x_2 を x_3 (所)に置く / 設 x_1 は x_2 (もの)・ x_3 (側)・ x_4 (境)の表面 置する *x*₁ は *x*₂ と同時; *x*₁ は現在 / x₁ は x₂ (結果)に x₃ (始原)か ら育つ / 育成する / 成長する x1 (事)は x2 (基準)において頻 x1 は x2 (所 / 視界)から消える

繁 / しょっちゅう / 頻発する / よくある

ciblu	citsi
claxu	cmana
facki	farna
finpe	grana
jatna	jdini
jinsa	junla

x1 は x2 (生体)の血 / 血液 x3 (年)の季節 x1 は x2 から突き出ている山 x_1 は x_2 を欠く; x_1 は x_2 無し x1 は x2 (物 / 事)・x3 (照合 x1 は x2 (命題)を x3 (題目)に 枠)の向き / 方向 / 方角; x3 ついて発見する; x1 は x3 (物) から観て x2 は x1 のほうにある を見つける / 探し当てる x1 は x2 (素材)の杖 / さお / x1 は x2 (種類)の魚 ステッキ / ロッド x1 は x2 (活動領域 / 権限範 x_1 は x_2 (発行源)のお金; x_1 は 疇)における指揮者 / 指導者 / 金融 首領 / 長 / リーダー / キャプ

x, は x, (汚れ)を x, (観点)に

おいて持っていない; x1 は汚れ

ていない / 清らか

x1 は x2 (性質 / 周期特性)・

x1 は x2 (時間単位)を x3 (精

度)・x4 (方法)で計測する時計

/ 計時器具

kampu	kansa
kecti	klaku
lakne	limna
liste	misno
nitcu	pacna
ponse	ranji

遍 / 一般的; x1 は普通 う / 付き添う; x1 と x2 は一緒 x_1 は x_2 を x_3 (事)について哀 x₁ は x₂ (涙)・x₃ (理由)で泣く れむ / 慈しむ / かわいそうだと 思う; x1 は慈悲的 x1(事)はx2(条件)でありうる/ x1 は x2 (液体)中を泳ぐ / 水 泳する 起こりうる / 蓋然的 x1 は x2 (集合)を x3 (序列)で x1 (人 / 物 / 事)は x2 (群)の x4 (媒体)に表した目録 / カタ 間で有名 ログ / リスト / 一覧 / 名簿 / x₁ は x₂ (事)を x₃ (見込み / x₁ は x₂ を x₃ (目的 / 行動)の 確率 0-1)で期待する / 希望 ために要する; x2 が x1 には必 する / 願う: x2 は望まれている x1 (事/性質)はx2 (時間/期 x1 は x2 を x3 (法 / 慣習)のも

x1 (性質)は x2 (集合)の間で普

と所有する

x₁ は x₂ に、x₃ (事)において伴

間)にわたって継続する / 続く

renro	renvi
senva	serti
sidju	speni
stapa	tcana
tcima	tunta
vorme	jimpe

*x*₁ は *x*₂ (構造)・*x*₃ (段数)の x_1 は x_2 (事)を夢見る; x_2 は夢 想/幻想 階段 x1 は x2 と結婚している / の配 x1 は x2 (者)を x3 (行動 / 事) 偶者、x3 (法律 / 規則 / 慣習) に関して助ける のもと x1 は x2 (交通 / コミュニケー x_1 は x_2 を x_3 で踏む ション / 配給のネットワーク)の 駅 / 局 / ノード x1 (物)は x2 を刺す / 突く / 突 x, は x, (所 / 地域)の気象 / き刺す / つつく; x2 は x1 に刺 気候 / 天候 / 天気 される

x₁ は x₂ を x₃ (方向)に投げる

 x_1 は $x_2 \cdot x_3$ 間の、 x_4 (構造

体)の扉 / 戸口 / 出入口 / 門 戸 / ドア

 x_1 は x_2 (事)を x_3 (時間 / 期間)にわたって耐え抜く / 辛抱

する / 我慢する; x₁ は長持ち する

x₁ は x₂ (命題)を x₃ (題目)に

ついて理解する; x1 は x3 がわ

かる

masno	sutra
frili	nandu
condi	caxno
bruna	mensi
preti	danfu
snura	ckape

x1 は x2 (動作 / 事)に関して x1 は x2 (事)に関して速度的に 速い / すばやい / 敏速 / 俊 遅い / のろい / もたもたする x_1 (事)は x_2 (者)にとって x_3 x_1 は x_2 にとって、 x_3 (条件)の (条件)において簡単 / 容易; x2 もと難しい / 難関 は x1 をた易くこなす

x1 は x2 (方向 / 性質)に関し て x3 (照合枠)・x4 (基準)で浅

い / 浅はか / 薄い x1 は x2 と、x3 (血縁)によって

姉妹関係にある; x_1 は x_2 の姉 / 妹

x1 は x2 (質問 / 問題)に対す

る解答 / 回答 / 返答

x₁ は x₂ にとって x₃ (条件)にお いて危険: x1 はおっかない

x1 は x2 (性質 / 方向)に関して x3 (照合枠)・x4 (標準)におい て深い

 x_1 は x_2 の、 x_3 (血縁関係)によ る兄 / 弟 x1 (文字列)は x2 (題目)に関す

る、x3(者)からx4(者)への質 問/質疑 x1 は x2 (事 / 危険)にたいして 安全

macnu	zmiku
jinru	fulta
zifre	bilga
rarna	rutni
sirji	korcu
bakni	banfi

 x_1 は x_2 (気体 / 液体)に浮か ぶ; x_1 は浮遊物 x_1 は x_2 に漬かる / 浸かる / 沈む / 潜る x_1 は x_2 (行為)を x_3 (協定 / 契約 / 常識)のために遂行する 義務を負っている; x_1 は x_2 を しなければならない x_1 は x_2 を う条件で x_1 は自然 / 天然 / 本能的 / 自発的

x1 (事)は x2 (機能)に関して手

動 / マニュアル

 x_1 は $x_2 \cdot x_3$ の間でまっすぐ / 直線的 / 直接的

x1 は x2 (機能)に関して x3 (条

件)で自動

x1 は曲がっている / 歪んでい

る/ねじれている

 x_1 は x_2 (種類)の両生綱 / 両 生類動物 x_1 は x_2 (種類)のウシ属動物

cinki	cipni
curnu	gerku
mabru	mlatu
respa	birje
ckafi	jikru
jisra	ladru

tcati	vanju
sance	savru
voksa	birti
krici	morji
senpi	smadi
bende	cecmu

x1 は x2 (葉 / 原料)の茶 / 紅 x, は x, (果物成分)のワイン / 茶/緑茶 葡萄酒 x_1 は x_2 (者)・ x_3 (知覚体系)に *x*₁ は *x*₂ が発する音; *x*₂ は音 たいする騒音 / ノイズ がする x_1 は x_2 (命題)が真であると確 x1 は x2 (本体)の声 信している x₁ は x₂ (命題)を x₃ (題目)に x, は x, (命題)を x, (題目)に ついて思い出す / 回想する ついて信じる x1 は x2 (命題)の真実性を疑 x₁ は x₂ (命題)を、x₃ (題目)に う; x₂ は信憑性に欠ける ついて推測する x1 は x2 (者達)・x3 (引率者)か x1 は x2 (有機体)の共同体 / らなる、x₄(目的)のための仲間 社会 / コミユニティ / 群落 / / チーム / 乗組員 / バンド / 集団営巣地 / 植民地

klesi	ckini
srana	jitro
minde	sazri
tinbe	bunre
narju	zirpu
simlu	simsa

x1 は x2 と x3 (関係性)によって 質)の部門 / カテゴリー / クラ 繋がりがある / 同系 ス/組/派/種類/タイプ x, は x, を x, (動作 / 事)に関 x, は x, に関連する / 関係が して制御 / 指揮 / 引率する ある x1 は x2 (者)に x3 (事)が起こ *x*₁ は *x*₂ を *x*₃ (目的)のために るよう / を行うよう命令 / 指令 操作する / 指図する x1 は x2 (命令 / 規則)に服従 x1 は茶色 / 黄褐色 / 小麦色 する / 従う; x1 は従順

x, は x2 (上位の枠組)・x3 (特

 x_1 は紫色 / パープル x_1 は橙色 / オレンジ色 x_1 は x_2 に、 x_3 (性質)の点で似ている / 相似的; x_1 は x_2 のよう x_1 は x_2 (性質)であるよう x_3 (者)に x_4 (状態条件)の下で見受けられる; x_1 は x_2 らしい気が x_3 にする

simxu	jenmi
pulji	sonci
ckana	kicne
matci	cinba
gletu	broda
brode	brodi

奉仕する、x3 (機動特性)の軍 点で相互的 / 共通し合ってい 隊 x1 は x2 (隊)の戦士 / 兵士 / x1 は x2 (法 / 治安)を守る警 闘士 察(官) x_1 は x_2 のための、 x_3 (素材) x1 は x2 (素材)の、x3 (者 / 物 のクッション / 座布団: x1 は / 事)を支えるための寝台 / *x*₂ を *x*₃ で緩衝する ベッド x1 は x2 (対象本体)・x3 (対象 x1 は x2 (素材)の敷物 / マット 箇所)にキス / 接吻 / くちづけ / むしろ / ござ / たたみ する

x1 (集合)は x2 (事 / 性質)の

x1 (群)は x2 (群 / 共同体)に

代ブリディその1[x₁ を始めとす x₁ は x₂ と性交 / 交尾 / セッ るPS全体が文脈次第] クスする

brodo	brodu
creka	cutci
dakli	daski
gluta	kosta
mapku	palku
pastu	skaci

代ブリディその5[x1を始めとす 代ブリディその4[x1 を始めとす るPS全体が文脈次第] るPS全体が文脈次第] x, は x2 (足 / ひづめ)を覆う / x1 は x2 (素材)の上着 / トップ 守るための x3 (素材)の靴 ス x_1 は x_2 (物)のためのポケット x, は x, (内容)・x, (素材)の鞄 / ポーチ / 小物入れ / バッグ / リュックサック x1 は x2 (素材)のコート / ジャ x1 は手袋 / グローブ / ミトン ケット / マント x_1 は x_2 (素材)のズボン / ス x, は x, (素材)の帽子 / 冠 / ラックス / パンツ(女性用) 兜 / ヘルメット

 x_1 は x_2 (素材)のスカート / キ x_1 は (素材)のローブ / チュルト x_1 ニック / ガウン / ドレス

smoka	taxfu
bancu	bapli
canko	catra
cedra	cifnu
cinmo	cipra
ckire	clite

種族)・ x_3 (目的 / 機能)の衣服 / 服飾 x_1 は x_2 (素材)の靴下 / ストッキング / タイツ x_1 は x_2 (境界 / 限度)を x_3 (照合点)について x_4 (性質 / 起こす / もたらす 数量)だけ越している / 超えている

x1 は x2 (身体部分 / 性別 /

いる $x_1 \ \text{tx}_2 \ \text{e} \ x_3 \ (動作 / 方法)で \qquad x_1 \ \text{tx}_2 \ (壁 / 建物 / 構造)の \\ 殺す \qquad \qquad 窓 / 門 / 入口 / 出口 / 玄関$

 x1 は x2 (生物種)の幼児 / 赤
 x1 は x2 (事 / 物 / 性質 / 間 隔)を特徴とする時代 / 時期 / 年代

 x_1 (過程 / 事)は x_2 (性質)を x_1 は x_2 (感情)を x_3 について x_3 について確かめる試験 / 実 覚える; x_1 は感情的 / ムードに

う; x3 であることはありがたい

ctino	cumki
cupra	dicra
fadni	fange
fanza	fendi
fengu	funca
gacri	galxe

 x1 (事)は x2 (物 / 事)を x3 (妨害性質)によって阻止 / 中断 / 妨害する
 x1 は x2 (物)を x3 (過程)によって生産 / 産出 / 製造する

 x1 は x2 にたいして x3 (性質) の点で異質 / 外来 / 別世界的 / 風変わり
 x1 は x2 (性質)・x3 (集合)において平凡 / 通常 / 普通

 x1 は x2 (性質)・x3 (集合)において平凡 / 通常 / 普通

 x1 は x2 (性質)・x3 (集合)において平凡 / 通常 / 普通

*x*₁ は *x*₂ (物)・*x*₃ (光)の陰 /

影

く; x1 は邪魔

x, は x, (者)にたいして x, (事

x1 (事)は x2 (条件)においてあ

りえる / 可能; x1 は可能性

ける

 x_1 (事 / 性質)は x_2 の運; x_1

 x1 はx2 (本体)の喉 / 咽喉 /
 x1 はx2 の覆い / 蓋 / カバー;

 x_1 は x_2 (本体)の喉 / 咽喉 / x_1 は x_2 の覆い / 蓋 / カバ 食道 x_1 は x_2 に被さっている

gusni	jinga
jipno	jivna
judri	jukpa
kacma	kagni
karni	kevna
klani	lafti

x_1 は x_2 (利益)を x_3 (競合相手/ 敗者)から x_4 (試合)において勝ち取る; x_1 は x_3 に勝利する; x_3 は x_1 に敗北する	x ₁ (エネルギー)は x ₂ (対象)を x ₃ (光源)に基づいて照らす; x ₃ は x ₂ を x ₁ で照らす
x ₁ は x ₂ と x ₃ (事)に関して x ₄ (利益)を競う / 競合する / 試 合する	x ₁ は x ₂ (本体)の先端 / 先っ ぽ
x ₁ は x ₂ (完成品)に x ₃ (方法)	x ₁ は x ₂ の、x ₃ (体系)における
で料理する	住所 / 宛先
x ₁ は x ₂ (権限)・x ₃ (目的)の	x ₁ は x ₂ (光学的対象)を x ₃ (媒
会社 / 企業	体)に記録するカメラ
x ₁ は x ₂ の穴; x ₂ は x ₁ (箇所) において貫通している	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (出版者)・ x ₄ (読者)の刊行物 / 雑誌 / 新聞
x ₁ (力)は x ₂ (対象本体)・x ₃	x ₁ は x ₂ (数)を測定値として x ₃
(対象箇所)を x ₄ (重力)に対し	(尺度 / 概念)について測定さ
て持ち上げる / 拾う / すくう	れた量

larcu	lazni
lerfu	lidne
lifri	livla
manci	midju
mintu	mipri
munje	nabmi

x₁ は x₂ を、x₃ (序列)において x1 は x2 (文字体系)において 先行する / 先立つ / 率先す る; x2 は x1 に続く; x1 は前者; x3 を表す字(文字 / 数字) x2は後者 x_1 (者 / 事)は x_2 (事)を経験す る; x_2 に x_1 は見舞われる; x_2 x1 は x2 のための燃料 は経験的/実験上/実証可 x1 は x2 に畏敬の念を感じる / x1 は x2 の中央 / 中心 / 中枢 驚嘆する; x1 は x2 を摩訶不思 / 真ん中 議に思う

 x_I (創作物 / 創作過程)は x_2

(芸術様式 / 芸術流派)の実践 / 応用; x₁ は芸術的

x₁ は x₂ と、x₃ (基準)において

同種

x1 (者)は x2 (動作 / 仕事 / 努

カ / 事)に関して怠惰 / 怠ける; x₁ は x₂ を怠る

x1 は x2 を x3 から、x4 (方法)

によって匿う / 隠す / 秘密に

 x₁ (事)は x₂ が遭遇した、x₃

 (状況 / 課業)における問題; x₁
 x₁ は x₂ (領域 / 分野)・x₃ (法 則・原理)の世界

pemci	pinsi
platu	plipe
ralju	rapli
rectu	sanga
sarcu	sinma
skami	skicu

x1 は x2 (素材)の鉛筆 / クレヨ x1 は x2 (特徴)・x3 (作者)・x4 (読者)の詩 x1 (者 / 物)は x2 (終点)に x3 x1 (者)は x2 (物 / 事)を x3 (起点)から x₄ (高さ)ほど x₅ (事)のために計画 / 設計 / デ ザインする / 企てる (動力)によって跳躍 / ジャンプ する x1 は x2 (集合)・x3 (性質)にお x_1 (動作)は x_2 (回数)にわたっ て繰り返す / 循環 / 反復する いて主要 / 大本

 x_1 は x_2 (音楽)を x_3 (聴衆)に x_1 は x_2 (生体)の肉 歌う / 詠唱する x_1 は x_2 を尊重・尊敬する; x_2 のために x_3 (条件)のもと必須

は尊い / 欠かせない / 欠かせない x₁ (者)は x₂ (物 / 事 / 状態) を x₃ (者)に x₄ (表現 / 文字 列)によって描写 / 叙述する v / は x₂ (目的 / 機能)のコンピュータ

sovda	spofu
sruri	tatpi
tcena	tcita
vacri	vajni
vasxu	vimcu
vindu	xabju

 x1 は x2 (事)によって疲労 / 疲弊している / 疲れている
 x1 は x2 を x3 (方向 / 次元 / 面)に関して包囲する / 取り囲む

 x1 は x2 の x3 (情報)を表す札 / タグ
 x1 は x2 (範囲)にわたり x3 (次元)において x4 (通常の範囲)から伸びる / 拡張する

 x1 (物 / 事)は x2 (人 / 事)に
 x1 は x2 (範囲)にわたり x3 (次元)において x4 (通常の範囲)から伸びる / 拡張する

x₁ は x₂ (機能)に関して故障している / 使用不可能

とって、x3 (性質 / 理由)に関し

て重要 / 大事

x1 は x2 (生体)の卵 / 卵子 /

花粉 / 配偶子

x1 は x2 (領域 / 惑星)・x3 (成

分)の空気 / 大気

 x_I は x₂ (所)に住む / 暮らす /
 x_I は x₂ にとって毒 / 中毒性

 棲息 / 生息する
 がある

xagji	xenru
zekri	

